

## 徳島県春季少年柔道大会実施要綱

### 1 日時

令和8年3月15日（日） 開館 午前9時～ 開会式 午前10時15分

### 2 場所

鳴門大塚スポーツパーク内ソイジョイ武道館 鳴門市撫養町立岩四枚61番地 ☎ 088-685-3131

### 3 参加資格

- (1) 県内に1年以上在住する小学生（小学5年生まで）
- (2) 父母の転勤、転居などの理由により移住した者は、(1)の限りでない。
- (3) 出場チームは全日本柔道連盟に団体登録していること。また、選手はその団体から登録をしていること。
- (4) 道場を移籍した選手は、移籍道場で全日本柔道連盟登録を行ってから6ヶ月以上経過していること。

### 4 チーム編成（団体戦）

- (1) 所属団体単位編成するチームで試合を行い、各団体1チームとする。（混成チームは認めない。）
- (2) 1チーム構成は、監督1名、選手5名とする。（補員2名）
- (3) 申込時の学年は、4月からの新学年とする。（現在6年生は出場できない。）
- (4) チーム構成は 先鋒、次鋒が5年生 中堅、副将、大将は6年生  
※ 但し、下位学年の者が1学年上位に出場することはできるが、2学年上位に出場できない。  
※ 選手は、各学年順に配列し、同学年内は「体重順」に配列すること。  
※ 試合当日、一度、補員と交代した選手の再出場は不可とする
- (5) 人数が5人に満たない場合は、後ろ詰めにする。当日の試合中に怪我による次戦の欠場の時も同様。ただし、2学年上の対戦はありません。（4年生は次鋒までとする。）
- (6) 一旦、申込登録をした選手の変更は原則として認めない。  
※ 但し、突発的事故（負傷、インフルエンザ、その他病気等）の場合は医師の診断書を添え、大会当日（受付時）までに届け出ること。診断書がない場合は、代替選手の出場は不可となる。

### 5 試合方法

試合の対戦相手については、団体戦、個人戦共に大会当日受付終了後に抽選し決定するものとする。

#### （団体戦）

- (1) トーナメント戦方式で行う。
- (2) 団体戦の試合毎のオーダー変更は認めない。
- (3) 勝敗決定の方法は、次のとおりとする。
  - ①勝数の多いチーム
  - ②勝数が同数の場合は、「一本勝ち」「技あり」「有効」の勝数による。
  - ③内容も同数の場合は、ゴールデンスコアによる代表戦を1回行い、必ず優劣を決する。代表戦に出場する選手は「引き分け」の中から抽選で1組を選んで通常の3分間の試合を行う。得点差がなく、かつ「指導」の差が1以内の場合は旗判定で勝敗を決する。

#### （個人戦）

- (1) トーナメント方式により行う。
- (2) 試合は、学年別に行い、（学年は、団体戦と同様に新学年とする。）

### 6 審判規定

- (1) 国際試合審判規定（少年規定）及び少年大会申し合わせ事項による。
- (2) 試合時間は、団体戦は3分間とし、個人戦については2分間とする。
- (3) 優勢勝の判定基準  
団体戦 「一本」「技有」「有効」または「僅差（指導2の差）」以上とし、得点差がない場合は「引き分け」とする。  
個人戦 「一本」「技有」「有効」または「指導1」以上とし、得点差がない場合は僅少差（旗判定）をもって勝敗を決する。（ゴールデンスコアは行わない）  
〔得点〕 一本⑩ 技有⑦ 有効⑤ 僅差③

### 7 表彰

- (1) 団体戦は、1位から3位までを表彰する。
- (2) 個人戦は、各学年1位から3位までを表彰する。

### 8 特典

団体戦優勝チームは、令和8年全国少年柔道大会に出場する。（講道館・5月4～5日開催予定）

### 9 その他

- (1) 万が一負傷した場合、応急処置はするが、その後の責任は負いません。
- (2) 試合当日は開会式の前までに団体戦出場選手を対象に体重測定を実施する。  
※ 但し、申込み時と体重が違とはならず、同学年間で体重順の並び替えとなる。